2009 年度 追手門学院大手前中。高等学校 学校関係者評価。報告書

2008 年 1 月 3 1 日改訂の「学校評価ガイドライン」を踏まえて、本校「学校評価」(自己評価)の客観性・透明性を高めるため、学校関係者評価を実施しました。「学校評価」とあわせてその結果をここに報告申し上げます。なお「学校関係者評価委員会」は、PTA会長・学院評議員・卒業生から各お一人ずつの計 3 名で構成されています。

	は良・平未主から台の一人 ダブの ii っ 台 に 伸成 c 1 に に に な ダ 。
経営目標	関係者委員会のご意見
「中学教育は大学入試の礎-こころ 温かに生徒を伸ばす」 生徒を大切にする指導、生徒の表情	大手前の持つ良さが教育改革にも生かされている。
を見つめる温かな指導、事前指導の 強化 - 早期の対応 授業第一 教科力・担任力を伸ばす 選ばれる学校としての成果を 「こころの育成」教育を推進 する	生徒の特性を伸ばす熱心で温かな指導・面倒見の良い指導を望みます。 先取りせず、中学課程での基礎学力の定着を自立学習の確立に繋げ ることは 、教育理念を生かした指導であり、生徒を伸ばす指導で賛 成である。 生徒の特性や生徒の将来を生かす進路指導を望みます。 「こころの教育」は、大手前の付加価値教育でもあり、賛同できる。 社会で役立つ生き方を教えて欲しい。
重点課題	
授業第一 授業成果を出す 授業見学・巡視と中高教育システム の構築	中学教育で、急がずじっくり基礎学力をつける学習指導に共感し、入学。中高6年一貫教育の6カ年間で自立学習の姿勢を培うことが大切。特徴的な学校行事や学習内容をもっとアピールすべきである。 先生方のご指導により、学年を経るごとに自発的学習が習慣化し、意欲ある表情やよい姿勢となっていることが嬉しい。 学年・授業の枠を超えた学習の取り組みもどうでしょうか。先輩が後輩を指導するとかも面白いと思います。
学習姿勢の確立と礼儀・マナーの指導、遅刻数・生徒指導カード・処分 件数の減	クラブ指導のお陰で、元気な挨拶が出来、礼儀マナーも向上して、さわやかで 気持ちが良い学校となっている。 熱心なクラブ活動に感謝しています。 生徒指導の姿勢も温かな指導の中に厳しさもあり、登下校の姿勢や学習姿勢も 良くなっている。
生徒募集・広報 定員確保 中学160、高校160とレベルア ップ	「楽しい学校」であることが何より大切で、本校の生徒であることの良さが穏やかな表情にも表れている。 「何故大手前を選んだのか」のアンケートを実施し、良い点をより特化してはどうか。 保護者アンケートにもあるように、大手前の良さは大学進学のみを 追求するのでは、進むべき方向が小さなものとなると案じる。温か みのある「人間教育・人格教育を通して人間味のある」教育を大切にして欲しい。
教員の指導力 受験対策、授業の工夫・指導体制の 強化	生徒が自学自習するようになっている。先生方の指導力である。 上から押さえ込む受験指導では、生徒はやる気にならないし伸びない。大手前 の生徒は、自由な気風があり、大きな伸び代があり伸びる。その素養があり楽 しみだと思う。 カリキュラムを考える方法として、「これをすれば次にこれができるようにな る」というような、道筋の明示も必要である。 受験学習クラブの日曜・祝日の学習指導はより意欲を生んでいる。先生方も大 変でしょうが、ありがたいことです。
人権・倫理意識・ボランティア教育 ・情操教育から「こころの育成教育 」の推進	詰め込み教育の高校からの進学者は、大学での留年率が高い。偏差値だけではなく、人としての総合力を育てて欲しい。大手前らしさはここにあると思う。命の大切さを教えて欲しい。他を慈しみ、他への愛情も生まれる。「闘病記」などを読書指導に生かして欲しい。朝読書の20分の取り組みが心を落ち着かせ、読書の善用と習慣ともなっている。
次年度への改善と取り組み理題についてのご音目	

次年度への改善と取り組み課題についてのご意見

穏やかで温かな指導をより育んで欲しい。

人事交流は慎重な姿勢でなさることを望みます。両中高の校風の違いを考えて入学される生徒もいます。また、先生 にひかれての入学もあります。うまくいかなかった例も多く知っています。生徒や保護者の不安や不満にもなります 。生徒指導に影響することも。

その他の総合的なご意見

教育改革は、古き良き追手門を継承すべく、発展的見地からも、生徒の良さを育てる教育姿勢を貫く良いものとなっていると評価します。是非、大学進学でも良い結果を期待しています。

自主性を伸ばす指導は、卒業後も、大きな人としての伸びに繋がりますので、特性をしっかり伸ばしてやって欲しい と望みます。

総合学園としてのあり方をどのように特色づけるのでしょうか。